



# はくめい 柏 明

明治大学校友会  
柏地域支部

P1...柏地域支部校友の皆様へ  
(宇都宮幸正)  
P2...詩吟との出会い、そして今  
(吾郷春男)

P3...美人・美酒・美食!  
(宇都宮幸正)  
定期ゴルフ大会(加茂治男)  
P4...委員会のお知らせ・イベ  
ントのお知らせ他

## 第3号

発行日	平成21年1月1日
発行	明治大学校友会 千葉県西部支部柏地域支部
発行人	宇都宮幸正
住所	〒277-0066 千葉県柏市中新宿1-2-21
電話	04-7173-7301

### 柏地域支部校友の皆様へ



柏地域支部長  
昭和29年政経卒  
宇都宮幸正

「はくめい」第二号にて第六回の総会のご報告をいたしましたので、今回はこの五年間で私たちの学び舎の変化、進行する改革について、去る七月十九日校友会懇談会で納谷廣美学長による「世界に開かれた大学を目指して」と題しての講演の一部をお伝えしたいと思います。

明治大学創建の理念「権利自由・独立自治」を基に数々の取り組みを行っています。(一)、認証評価、学校教育法に定める認証評価について財団法人大学基準協会に大学評価の申請を行い、その結果「大学基準に適合している」と認定されました。(二)、中野警察大学校跡地に中野キャンパス(仮称)の開設、研究、教育条件の改善、先端研究拠点の創設、社会連携拠点として自治体、他大学、企業等との連携を展開します。(三)、新たな挑戦として新学

部、国際日本学部を設置し、教育デザイン研究科、情報コミュニケーション研究科、理工学研究科「新領域創造専攻」を開設します。(四)、二〇〇八年度グローバルCOEプログラムに採決(教育・物理学・地球科学分野)されました。(五)国際交流として世界に広がる協定校ネットワーク造り、現在世界二十三方国、七十六大学と協定しています。二〇〇八年夏季海外外語学研修の実施にあたり、「明治大学マレーシアサテライト・オフィス」をマレーシア工科大学内に設置する協定を締結し、明治大学初の海外拠点が生じました。(六)学生への支援として 学習支援室 国家資格等の取得支援 就職・キャリア形成支援センター設置 学生生活支援 スポーツ系、文化系、理科連、研連への支援、など「個を認め」「個を守り」「個を成長させる」大学として前進している現状について講演がありました。

### 新春の集いのお知らせ

あけまして おめでとう ございます。  
新春のお喜びを申し上げます。

さて、柏地域支部では今年も恒例の新春の集いを実施します。是非ご参加ください。

日時：平成21年1月25日(日)  
13時～15時30分

場所：麗宮飯店(柏駅西口 04-7147-1112)

会費：5000円(女性は4000円)



のマンドリン倶楽部演奏会は本年十月四日に柏文化会館において、前回同様我孫子地域支部と合同で開催することが決まり、既に開催準備をスタートしています。また、スポーツ観戦、ゴルフ会、校友の趣味の集い新春の集い、ホームページの充実等、校友の求める事業を一つ一つ実行し、校友の輪を広め、親睦を深め、一人ひとりがそれぞれ価値ある人生を感じられる様な「柏支部」になるべくお手伝いをしたいと思えます。皆様からのご意見、ご提案をお待ちしています。

詩吟との出会い、そして今



昭和33年政経卒  
吾郷春男

明治大四年間、私は数々のすばらしい邂逅に恵まれた。その中で、今に繋がっている一つの「出会い」を辿ってみようと思う。

和泉校舎、文化祭の舞台に登場した隻腕の紳士、確か頬髭を蓄えた立派な体軀。頼山陽の名詩「泊天草灘」を、朗々と詠われた時、全身に衝撃が走った。特に水天髭鬚青一髪…の豪快な吟声は、今でも鮮やかに私の耳に残っている。六行詩、三分間の演物に過ぎないが、感動的な出会いではあった。これが私を詩吟というものに強い憧れを抱かした原点、明治大二年の貴重な体験であった。

貿易のル・チンワークに馴れ、仕事に余裕が出始めた頃、幾冊か詩吟指南書を買って独学を試みた。鞭声肅々…や山川草木…、そして私にとって初恋の

人ともまごう懐かしい「泊天草灘」に出逢い添えられた音符の模模様をなぞって声を出してみた。何回うなづいても私のだみ声では、あの憧れの隻腕吟士には程遠い。失望の連続、素質がないと断じ、ほぼ諦めた。

勤務が横浜から東京大手町に変わった。松戸に転居し何年か経った頃、広報で月一回の無料市民講座を知り、欣喜雀躍、早速土曜日の教室に出席した。岩淵神匡先生が松戸市民の為に開設されて六十六回目の教室だった。

李白の越中懷古。越王勾踐呉を破つて帰る…。若々しく雄渾な吟声。詩吟とは斯くも格調高く、美しいものか。二時間には衝撃的感動に酔い痴れた。遂に憧れの正統派詩吟に巡り合えたのだ。素晴らしい先生との出会いに歓喜。幸運な巡り合わせに感謝した。隻腕吟士から一十三年後の新鮮な出会いであった。一年後詩吟の形が見えて来た頃、柏へ転居、松戸市民権を失った。恐る恐る尋ねた私の残留希望を、神匡先生は即座に快諾して下さいました。爾来二十九年間、

琴線に触れる漢詩や和歌、豊かな解説と品格ある人生哲学とともに、流派を越えた自由な詩吟を学んでいく。

私が尊敬する神匡先生は、講談でも名吟家と謳われた詩吟神風流宗家、故岩淵神風先生の甥御であらせられる。品性豊か、典雅雄渾な吟声と確乎たる技量は吟界ナンバーワンと評判が高い。

神匡先生は市民教室と併行して神風流、匡風会会長として、神風流松戸教室の他、十数教室を運営され、千葉県総連合理事長として活躍中である。

閑話休題。九十年代、乱高下の為替変動と海外市場不振に翻弄された。私の統括部門を円満閉鎖の後、退職した。緊張と懊悩の激務から解放されたものの、放浪生活二年間は空虚そのものだった。

冬蜂の死にどころなく、歩きけり  
鬼域

第二の人生を模索、幸い社員教育の権威、株式会社アイウィルの染谷和巳社長が拾って下さった。非常勤講師、審査員として、染谷社長はレジネフ舎六十万部ベストセラーの著者でもある。全くの異分野で畏敬する人物との身の引き締まる出会いであった。私も一般の研修生

に混じって六ヶ月の研修を受講した。経営者養成コースで空白になっていた講座の補充を打診され、「詩吟と経営」という標題を与えられた。私は意気に感じて即座に四時間講座を引き受けた。

自信はなかったがやる気に燃えた。市民教室の神匡先生に相談した所、誰にも遠慮せず思うようになりなさいと激励され勇気が湧いた。十五名の生徒を対象に、教材作りを行った。本来の実技指導を減らし、中国、日本の漢詩の歴史から、詩吟の概念、効用、音程と音階、洋楽との対比、発声と手法等を私なりに網羅して初講座に臨んだ。一ヶ月後十五名の吟を一人ひとり審査し、点数評価した。

事務所の女史二名から詩吟教授を頼まれ、一緒に詩吟研究を始めた。生徒の作った短歌や御母堂の好きな万葉秀歌に吟符をつけて一緒に吟じた。ご主人の三回忌に備え、追悼詩をとり上げ一緒に勉強した。

吹きおこる 秋風鶴を あゆましむ  
波郷

師弟関係を持つ以上、段位授与のできる資格が必要となる。私は前述の自由学習で詩吟は神風流が最も好きという結論を得ていた。〇二年二月神匡

先生の門下生となり、神風流教本の一頁から勉強させて頂くことになった。

同年十一月初めての昇段試験で異例の三段位と雅号「嶽風」を頂いた。現在九段「宗師」、小石川の会社に「春日教室」を持ち二段二名初段五名を指導している。思えば神匠先生と染合社長の他、家族を含めてたくさんの方々の暖かいご支援とご協力を得て現在がある。神風流の懐は奥が深い 私は未だ未熟道中である。感謝の心を忘れず更に研鑽を積み、聖賢の詩や歴史から人生の知恵を学び続けたい。

春風や 鬪志抱きて 丘に立つ

虚子

そして佐藤一斉の箴言「老いて学べば死して朽ちず」を心に刻んで。

昭和三十三年政経卒 吾郷春男

美人・美酒・美食！  
美の国秋田紫紺の集いに参加して

宇都宮幸正

第四十四回明治大学全国校友秋田大会が平成二十年九月十四日秋田キャッスルホテルで開催されました。今年の開

催地秋田県は秋田富士と呼ばれる秀麗な「鳥海山」の四季をはじめ、自然、風土、文化など、温かくて艶やかな「美人の里」と云われ、温泉、夏まつりも数多く、幻想的、それでいてダイナミックな東北三大祭りの竿燈まつりも当日式典会場ホテル前で特別に見せていただきました。「ドッコイショ、ドッコイショ」勇ましい掛け声、笛、太鼓、稲穂に見立てた無数の明かりが空に輝く竿燈まつり、伝統の技に感動致しました。



さて、第一部記念式典は旗手瀬下氏による大会旗の入場で始まり、青木校友会長の挨拶、長堀理事長、納谷学長

の祝辞、寺田知事、佐竹市長、西井連合父母会長の来賓祝辞、第一部記念講演では「津波が変えた私の人生」と題して医学博士道下俊一氏の講演、続いて懇親会が行われ、オープニングは「なまはげ太鼓の演奏」小町娘の出迎えて始まり、秋田神宮会代表で秋田三田会会長児玉氏による来賓祝辞、鏡開き、野田校友会福会長による乾杯で懇談に入り、西馬音内盆踊り、明大チアリーダーによるアトラクションで会場の盛り上がりは最高潮となり、校友同士杯を酌み交わしながら懇親を深め、話題の尽きない楽しい時を過ごしたのち、次年度開催県である富山県のPRがあり、来年元気で再会を誓い、全員による校歌の大合唱で会を閉じました。

前日、平安閣秋田で支部長、地域支部長、本部員懇談会が開催されました。青木会長、長堀理事長、納谷学長、時田秋田県支部長の挨拶の後、報告事項に続いて、長堀理事長による「明治大学の将来計画」と題して講演が行われました。講演を拝聴しているうち、長吉前理事長の体を盾にして、学内浄化に努力されている、お姿が思い浮かびました。続いて日高広報戦略募金担当常勤理事による「ブランド力強化と広報戦

略」と題した心強い内容の講演がありました。今回は二日間参加致しましたが、毎年の事ながら全国、いや海外からも校友が一同に会する事は、他大学には類を見ない校友の集いではないかと強く感じました。是非、皆様のご参加を願ってやみません (柏地域支部長)



定期ゴルフ大会

明治大学校友会柏・流山地域支部ゴルフ大会が、二〇〇八年十一月十八日アジア取手カントリー倶楽部において開催されました。参加者は、宇都宮柏地域支部長以下十八名(柏十二名、



流山六名)で、猪瀬千葉県西部支部長も参加されました。

当日の天候は、小春日和の穏やかな日に恵まれ、参加された柏・流山の会員の皆さんは、和気あいあいと一日プレーを楽しみました。

優勝者は、柏のゴルフの実力者永井康雄さん、2位は、奥谷邦夫さん(柏)三位は、宇都宮幸正さん(柏)となり柏が上位を占めました。次回は、本年五月に柏・流山合同で開催することになり、流山の須賀忠信さんより開催コースのあやめコースの紹介があり、無事終了しました。

(ゴルフ幹事 加茂治男)

**委員会からのお知らせ**

**事業委員会**

一、平成二十一年十月四日(日)に、柏市民文化会館大ホールで、明治大学マンドリン倶楽部演奏会を開催することが決定致しました。

一、工場見学会、第一回は、九月二十七日アサヒビール茨城工場(守谷)見学会を開催、第二回は十一月二十三日(日)キリンビール取手工場と、歴代水戸藩主を迎えた重厚感漂う旧取手宿本陣の見学会

一、古賀政男音楽博物館の見学会  
当館は古賀政男を中心に、昭和歌謡史を彩った数々の資料を、様々の視点から展示され、大衆音楽の特色ある博物館です。来春訪問を計画しています。

一、講談鑑賞、当支部幹事佐々木利夫氏は寶井馬琴門下として、六月と十二月の年二回定期的に公演されています。次の会に参加してみませんか。

一、その他、六大学野球の観戦、ラグビーの観戦、馬術大会の観戦等を企画しています。詳細は追って連絡いたしますので、奮って御参加下さい。

(駒田泳三)

**総務委員会**

幹事連絡網を作成致します。ご協力

お願い致します。また活動の活性化のため幹事会への積極的なご参加をお願いいたします。

(小林富美代)

**イベントのお知らせ**

**新春の集い**

この会報誌の一頁を参照下さい。

**第7回総会**

五月開催予定(追って通知します)

**ゴルフ大会**

次回は5月開催の予定です。

(問い合わせは加茂幹事長まで)

**千葉県西部支部総会**

六月二十八日、於 船橋グランドH

**ホームカミングデー**

今年(昭和三十四年、四十四年、五十四年、平成二年卒の方が招待の対象で、十月に駿河台で行われます。

**全国校友富山大会**

九月二十七日、於 富山県民会館

**編集後記**

今回はレイアウトを若干変更しました。会報で何より重要なのは、定期的な発行を続けることだと思います。洗練さより、飽きずに次号に期待してもらえらる会報誌を目指します。よろしくお祈いします。

(山田秋彦)

**事務局からのお知らせ**



**年会費納入のお願い**

会費未納の方は年会費納入(3000円)をお願いいたします。(昨年の総会に出席された方は、懇親会費と同時に御支払頂いています。)

《振込先》 ゆうちょ銀行 00130-2-462590  
明治大学校友会柏地域支部

**会員募集**

柏地区には2000人を超える校友が在住していますが、なかなか全員に連絡をとることができません。近隣に未加入のOBがいらっしゃいましたら、是非お声掛けをお願いします。

**ホームページ**

校友会に関する情報をより早く、より詳細にお知らせします。掲示板や管理メールによるお問い合わせもご利用ください。

<http://members3.jcom.home.ne.jp/meiji-u.kouyuukai.kasiwa/>

「明治大学 校友会 柏」で検索できます。

**お問い合わせ**

〒277-0066 千葉県柏市中新宿 1-8-42

TEL 04-7169-0333

編集担当 山田秋彦

E-Mail : meiji-u.kouyuukai.kasiwa@jcom.home.ne.jp